

## 閣議及び閣僚懇談会議事録

開催日時：令和元年12月13日（金） 10：03～10：15

開催場所：総理大臣官邸閣議室

出席者：安倍晋三 内閣総理大臣

麻生太郎 国務大臣（副総理，財務大臣，内閣府特命担当大臣）

高市早苗 国務大臣（総務大臣，内閣府特命担当大臣）

加藤勝信 国務大臣（厚生労働大臣）

江藤拓 国務大臣（農林水産大臣）

梶山弘志 国務大臣（経済産業大臣，内閣府特命担当大臣）

赤羽一嘉 国務大臣（国土交通大臣）

河野太郎 国務大臣（防衛大臣）

菅義偉 国務大臣（内閣官房長官）

田中和徳 国務大臣（復興大臣）

武田良太 国務大臣（国家公安委員会委員長，内閣府特命担当大臣）

衛藤晟一 国務大臣（内閣府特命担当大臣）

竹本直一 国務大臣（内閣府特命担当大臣）

西村康稔 国務大臣（内閣府特命担当大臣）

北村誠吾 国務大臣（内閣府特命担当大臣）

橋本聖子 国務大臣（東京オリンピック・パラリンピック担当大臣，内閣府特命担当大臣）

欠席者：森まさこ 国務大臣（法務大臣）

茂木敏充 国務大臣（外務大臣）

萩生田光一 国務大臣（文部科学大臣）

小泉進次郎 国務大臣（環境大臣，内閣府特命担当大臣）

陪席者：西村明宏 内閣官房副長官

岡田直樹 内閣官房副長官

杉田和博 内閣官房副長官

近藤正春 内閣法制局長官

閣議案件：別添案件表のとおり。

○一般案件 2件

○国会提出案件 38件

○政令 6件

○人事 4件

○配布 2件

いずれも，案件表のとおり，決定，了解等となった。

議事内容：

○菅内閣副大臣：ただ今から、閣議を開催いたします。

まず、閣議案件について、岡田副長官から御説明申し上げます。

○岡田内閣官房副長官：一般案件等について、申し上げます。まず、「コスタリカ国」及び「ポーランド国」駐日特命全権大使の接受に御裁可を仰ぐことについて、御決定をお願いいたします。本件は、12月19日、信任状捧呈の予定であります。

次に、恩赦1件について、御決定をお願いいたします。復権を行うものであります。

次に、質問主意書に対する答弁書38件について、お手元の資料のとおり、御決定をお願いいたします。

次に、政令6件について、御決定をお願いいたします。まず、「採用試験の対象官職及び種類並びに採用試験により確保すべき人材に関する政令の一部を改正する政令」は、海上保安業務を遂行するために必要となる人材を確保するため、国家公務員採用試験の専門職試験として海上保安官採用試験を追加する等の改正を行うものであります。

次に、「民事執行法及び国際的な子の奪取の民事上の側面に関する条約の実施に関する法律の一部改正法の施行期日令」及び、「民法等の一部改正法の施行期日令」は、各改正法の施行期日を令和2年4月1日と定めるものであります。

次に、「麻薬、麻薬原料植物、向精神薬及び麻薬向精神薬原料を指定する政令の一部を改正する政令」は、新たに1種の物質を向精神薬に指定するものであります。

次に、「高圧ガス保安法関係手数料令及び地方公共団体の手数料の標準に関する政令の一部を改正する政令」は、水素自動車用の新たな燃料装置用ボンベに係る容器検査等について、経済産業大臣が行う場合の手数料の額等を定めるものであります。

次に、「自衛隊法施行令の一部を改正する政令」は、人材の一層の有効活用を図る等のため、1尉以下1曹以上の階級の自衛官の定年を1年引き上げるものであります。

次に、人事案件について、申し上げます。まず、加藤厚生労働大臣が日中韓三国保健大臣会合出席等のため明日から15日まで、河野防衛大臣がカタール国及びヨルダン国政府要人との会談等のため本日から16日まで、それぞれ海外出張されますので、御了解をお願いいたします。

次に、在アトランタ日本国総領事館総領事篠塚隆外2名を特命全権大使に任命し、モロッコ国駐箚等を命ずること、及び、特命全権大使岡村善文に経済協力開発機構日本政府代表部在勤を命ずること等を承認することについて、お手元に配布しております資料のとおり、それぞれ御決定をお願いいたします。

次に、伊藤光男外214名の叙位、叙勲又は紺綬褒章の授与について、御決定をお願いいたします。なお、元衆議院議員白川勝彦を従三位に叙するものがあります。

次に、配布資料といたしまして、「令和元年度特別交付税の12月交付について」があります。本件につきましては、後程、総務大臣から御発言があります。

次に、件名外の配布資料といたしまして、「科学技術研究調査結果」があります。本件につきましては、後程、総務大臣から御発言があります。なお、本件の公表時刻は14時30分ですので、それまでの間、不公表となります。

○菅国務大臣：次に、大臣発言がございます。まず、総務大臣から2件御発言がございます。

○高市国務大臣：まず、本日、地方交付税法第15条の規定に基づき、令和元年度特別交付税の12月交付額を決定いたしました。

12月交付額は、今年度の特別交付税総額9,709億円のうち、3,199億円となっております。

この決定に当たり、8月の前線に伴う大雨、台風第15号、台風第19号などの災害対策をはじめ、地域医療の確保のための経費など、普通交付税の算定によっては捕そくしがたい、特別の財政需要について算定したところであります。

次に、本日、令和元年科学技術研究調査の結果を公表いたします。その主なポイントは、次のとおりです。公表時刻は14時30分ですので、それまでの間は対外秘である旨御留意ください。

平成30年度の我が国の科学技術研究費の総額は19兆5,260億円で、1年前に比べ2.5%増加と、2年連続で増加し、過去最高となりました。このうち、企業の研究費は14兆2,316億円で3.1%、大学等は3兆6,784億円で1.0%、それぞれ増加となっております。国内総生産に対する研究費の比率は3.56%で、2年連続の上昇となりました。

平成31年3月31日現在の研究者数は87万4,800人で、1年前に比べ0.9%増加と、3年連続で増加し、過去最多となりました。女性研究者数は15万5,000人で過去最多、研究者全体に占める割合は16.6%で過去最高となりました。

○菅国務大臣：次に、内閣総理大臣から御発言がございます。

○安倍内閣総理大臣：加藤大臣及び河野大臣は、それぞれ海外出張いたしますが、その出張不在中、衛藤晟一大臣を厚生労働大臣の臨時代理に、武田大臣を防衛大臣の臨時代理に指定します。

○菅国務大臣：これをもちまして、閣議を終了いたします。

引き続き、閣僚懇談会を開催いたします。まず、武田大臣。

○武田国務大臣：11日に行政改革推進会議を開催し、お手元の資料のとおり、「秋の年次公開検証」の指摘事項等を取りまとめました。

この指摘事項等への各府省の対応については、行政改革推進会議においてフォローアップしてまいります。各大臣におかれては、取りまとめた指摘事項等を来年度予算や事業の改善に的確に反映していただきますようお願いいたします。

その際、指摘を潜脱するような形で、当初予算や補正予算に計上することがないようにするとともに、看板の掛け替えといった誤解を招くことのないよう、改善内容について、国民に対する説明責任をしっかりと果たしていただくようお願いいたします。

また、指摘事項等を踏まえ、基金については、各府省において、早急に再点検を

実施し、余剰資金は国庫返納していただくようお願いします。

○菅国務大臣：次に、財務大臣。

○麻生国務大臣：「秋の年次公開検証」について申し上げます。今回の取りまとめについては、有識者の方々から、予算の重点化・効率化を進める上で非常に有益な御指摘を頂いたものと考えております。

また、PDCAサイクルの徹底という観点から、各大臣がしっかりとこの取りまとめ結果を受け止め、リーダーシップを発揮して見直しを進めていただくことが重要と考えております。

財務省としても、行政改革推進本部と連携し、今回の取りまとめで指摘された事項について、各府省と共に検討を行い、その結果を令和2年度予算にしっかりと反映させ、予算の重点化・効率化を進めていきたいと考えております。

○菅国務大臣：ほかに御発言はございますか。

無いようですので、以上をもちまして、閣僚懇談会を終了いたします。

## 閣議案件

〔令和元年〕  
〔12月13日〕（金）

## ◎一般案件

- 資料なし ☆ コスタリカ国特命全権大使アレクサンダー・サラ  
ス・アラヤ外1名の接受について（決定）  
（外務省）
- 〃 ☆ 恩赦について（決定）  
（内閣官房）

## ◎国会提出案件

- 資料あり ○ {
1. 衆議院議員牧義夫（立国社）提出災害時の避難所等でのペットの受入れ態勢等に関する質問に対する答弁書について（決定）  
（内閣府本府）
  1. 衆議院議員早稲田夕季（立国社）提出企業主導型保育事業の新たな実施機関の公募に関する再質問に対する答弁書について（決定）  
（同上）
  1. 衆議院議員中谷一馬（立国社）提出デジタル技術と公文書管理に関する質問に対する答弁書について（決定）  
（同上）
  1. 参議院議員熊谷裕人（立憲・国民・新緑風会・社民）提出反社会的勢力の定義に関する質問に対する答弁書について（決定）  
（同上）
  1. 衆議院議員早稲田夕季（立国社）提出かすれが見えなくなった横断歩道の補修を市町村が自主的に行うことに関する質問に対する答弁書について（決定）  
（総務省）
  1. 参議院議員浜田聡（みん）提出NHKの委託業者による個人情報漏洩に関する質問に対する答弁書について（決定）  
（同上）
  1. 衆議院議員高木錬太郎（立国社）提出入管施設における長期収容問題に関する質問に対する答弁書について（決定）  
（法務省）

1. 衆議院議員高木錬太郎（立国社）提出仮放免の運用と収容の実情に関する質問に対する答弁書について（決定）（法務省）
1. 衆議院議員松原仁（立国社）提出対北朝鮮国連制裁違反者の強制送還に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員福島みずほ（立憲・国民・新緑風会・社民）提出外国人の収容および「送還忌避」に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員前原誠司（立国社）提出中国の習近平国家主席の国賓としての招聘に関する質問に対する答弁書について（決定）（外務省）
1. 衆議院議員丸山穂高（無）提出北朝鮮産石炭密輸が疑われる船舶の日本港湾寄港の対応に関する再質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員宮川伸（立国社）提出北朝鮮に対する人道支援に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員松原仁（立国社）提出離島振興法改正経緯に関する再質問に対する答弁書について（決定）（財務省）
1. 衆議院議員松原仁（立国社）提出日本銀行のマイナス金利政策に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員大河原雅子（立国社）提出フッ素入り歯磨きで虫歯予防を指導する教材を使った教科書に関する質問に対する答弁書について（決定）（文部科学省）
1. 衆議院議員高木錬太郎（立国社）提出医療通訳に関する質問に対する答弁書について（決定）（厚生労働省）

1. 衆議院議員早稲田夕季（立国社）提出児童虐待防止の観点からの臨床法医の養成の必要性和政府の取り組みに関する質問に対する答弁書について（決定）（厚生労働省）
1. 衆議院議員早稲田夕季（立国社）提出死因究明等推進基本法の施行に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員早稲田夕季（立国社）提出外国人専用医療ツーリズム病院をめぐる神奈川県からの要望に対する政府の取り組みに関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員早稲田夕季（立国社）提出筋ジストロフィー患者の在宅療養への移行に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員大河原雅子（立国社）提出照射牛生レバーの殺菌と安全性に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員長妻昭（立国社）提出旧ソ連抑留死没者遺骨問題に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員松原仁（立国社）提出建設分野における特定技能外国人の人材流動化に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員浜田聡（みん）提出HPVワクチン接種の積極的勧奨再開に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員熊谷裕人（立憲・国民・新緑風会・社民）提出肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員山井和則（立国社）提出中国における「宇治茶」関連の商標登録の問題等に関する質問に対する答弁書について（決定）（経済産業省）

1. 衆議院議員山崎誠（立国社）提出原子力損害賠償法に関する質問に対する答弁書について（決定）（経済産業省）
1. 衆議院議員宮川伸（立国社）提出韓国に対する輸出管理強化に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員松原仁（立国社）提出国際的な特許出願における日本パッシングの現状に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員早稲田夕季（立国社）提出タワーマンション等の浸水対策指針の早期策定に関する質問に対する答弁書について（決定）（国土交通省）
1. 衆議院議員早稲田夕季（立国社）提出地域交通のイノベーションとしての日本版MaaS（モビリティサービス）の普及推進に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員丸山穂高（無）提出自動車の水没による車中死の防止対策に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員松原仁（立国社）提出世界に例を見ない羽田空港への着陸機の降下角度に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員松原仁（立国社）提出羽田空港へ着陸する航空機の降下率に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員松原仁（立国社）提出羽田空港新飛行ルート騒音調査に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員早稲田夕季（立国社）提出外来生物法の改正に関する質問に対する答弁書について（決定）（環境省）



1. 参議院議員福島みずほ（立憲・国民・新緑風会・社民）提出「米国主催国際海上訓練について」に関する質問に対する答弁書について（決定）（防衛省）

◎政 令

資料あり  
資料あり

- 採用試験の対象官職及び種類並びに採用試験により確保すべき人材に関する政令の一部を改正する政令（決定）（内閣官房）
- 〃 ○民事執行法及び国際的な子の奪取の民事上の側面に関する条約の実施に関する法律の一部を改正する法律の施行期日を定める政令（決定）（法務省）
- 〃 ○民法等の一部を改正する法律の施行期日を定める政令（決定）（同上）
- 〃 ○麻薬，麻薬原料植物，向精神薬及び麻薬向精神薬原料を指定する政令の一部を改正する政令（決定）（厚生労働省）
- 〃 ○高圧ガス保安法関係手数料令及び地方公共団体の手数料の標準に関する政令の一部を改正する政令（決定）（経済産業・財務省）
- 〃 ○自衛隊法施行令の一部を改正する政令（決定）（防衛省）

◎人 事

資料なし

資料あり

- ☆厚生労働大臣加藤勝信外1名の海外出張について（了解）
- 篠塚 隆外2名を特命全権大使に任命することについて（決定）
- 〃 ○各府省幹部職員の任免につき，内閣の承認を得ることについて（決定）
- 〃 ○岡崎国立共同研究機構分子科学研究所名誉教授伊藤光男外214名の叙位，叙勲又は紺綬褒章授与について（決定）

◎ 配 布

☆ 令和元年度特別交付税の12月交付について

(総務省)

[○署名あり ☆署名なし]

件名外案件

〔令和元年〕  
12月13日〕（金）

◎配 布

☆令和元年科学技術研究調査結果について

（総務省）

〔○署名あり ☆署名なし〕